R３．１２．２０

島根原子力発電所の運転状況及び廃止措置状況（令和３年１１月分）

中国電力担当分

【１号機】：廃止措置中
【２号機】：第17回定期事業者検査のため、平成24年1月27日に発電停止

１　運転状況等（中電データ）

号 機	炉型	定格 電気出力	営業運転 開始・終了日	11月の設備 利用率(%)	11月の発電 電力量(万 kWh)	12月19日の 状況	備　　考
１号機	BWR	46 万 kW	開始 S49.3.29 終了 H27.4.30	—	—	—	別紙１のとおり ※ 平成２９年７月２８日廃止措置開始
２号機	BWR	82 万 kW	開始 H1. 2.10	0.0	0	第 17 回 定期事業者検査中 （H24.1.27 ～）	別紙２のとおり ※ 運転再開時期未定

２　安全協定第９条で規定するＬＣＯ逸脱事象（１１月１９日～１２月１９日）

該当なし

３　安全協定第１０条で規定する異常事象（１１月１９日～１２月１９日）

該当なし

４　放射性固体廃棄物管理状況（中電データ）

11 月末現在

	11 月末保管量（前月比増減量）		11 月発生量		11 月処理量※3		前月末保管量	
	運転中	廃止措置中	運転中	廃止措置中	運転中	廃止措置中	運転中	廃止措置中
ドラム缶保管量　（本）	33,356(136)	624(33)	187	33	51	0	33,220	591
その他の種類の保管量(本相当)※1	1,777(▲ 5)	3(0)	0	0	5	0	1,782	3
合計	35,133(131)※2	627(33)※2	187	33	56	0	35,002	594

※１：容積換算による端数処理の関係で発生および焼却、減容処理の実績が無い場合でも前月保管量と一致しない場合がある　※２：保管能力：４５,５００本（１，２号機合計）

※３：処理方法：減容処理、焼却処理及び低レベル放射性廃棄物埋設センターへの搬出

５　使用済燃料貯蔵状況（中電データ）11 月末現在　（単位：体）

		１号機	２号機	合　計
燃料プール貯蔵量		722	1,956	2,678
貯蔵容量	全 容 量	1,140	3,518	4,658
	管理容量		2,818	

管理容量＝全容量－（１炉心分※4＋約１取替分※5）

※４：２号機 560 体

※５：２号機 140 体の場合

島根県担当分

６　放射性廃棄物の放出状況（中電データ）

今月までの放出実績は年間放出管理目標値等を下回っている。

（単位：Bq）

		放射性気体廃棄物（11 月）		放射性液体廃棄物（11 月）		放射性気体廃棄物(7 ～ 9 月)			
		放射性希ガス	放射性ヨウ素 (I-131)	トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (7 月)	トリチウム (8 月)	トリチウム (9 月)	全粒子状物質 (7 ～ 9 月)
原子炉施設合計※6 (今年度累計)		ND※1 (ND)	ND※2 (ND)	ND※3 (ND)	4.3×10^{7} (6.6×10^{8})	3.5×10^{9}	3.8×10^{9}	3.4×10^{9}	ND※4
号機別※7 内　訳	１号機	ND※1	ND※2	放出実績なし	放出実績なし	1.1×10^{9}	1.2×10^{9}	1.2×10^{9}	ND※4
	２号機	ND※1	ND※2	ND※3	4.3×10^{7}	2.4×10^{9}	2.6×10^{9}	2.3×10^{9}	ND※4
年間放出管理目標値		4.0×10^{14}	2.2×10^{10}	4.9×10^{10}	4.9×10^{12} ※5	－	－	－	－
サイトバンカ建物		－	ND※2	－	－	3.7×10^{8}	4.1×10^{8}	3.6×10^{8}	ND※4

※１～４：検出限界値（※１：約 2×10^{-2} Bq/cm^3 以下、※２：約 7×10^{-9}Bq/cm^3 以下、※３：約 2×10^{-2} Bq/cm^3 以下（^{60}Co 代表）、※４：約 4×10^{-9} Bq/cm^3 以下（^{60}Co 代表））

※５：年間放出管理の基準値を示す　※６：原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある　※７：液体廃棄物については放水口別内訳

（排気筒モニタ値及び放水路水モニタ値）　（単位：cps）

		11　月　分	先月の実績	安全協定で定める
		最小 ～ 平均 ～ 最大	最小 ～ 平均 ～ 最大	通報基準値
排気筒モニタ	１号機	4.9 ～ 5.8 ～ 6.8	4.9 ～ 5.8 ～ 6.6	500※8(1,000※9)
	２号機	2.5 ～ 3.0 ～ 3.5	2.4 ～ 3.0 ～ 3.5	500※8(1,000※9)
放水路水モニタ	１号機	2.2 ～ 2.6 ～ 6.5※10	2.2 ～ 2.5 ～ 8.1※10	7※8(70※9)
	２号機	3.7 ～ 4.3 ～ 5.7※10	3.6 ～ 4.2 ～ 4.9	8※8(80※9)

※８　：この状態が１０時間続くとき
※９　：この状態になったとき
※10　：降雨による指示変動

７　モニタリングポストの測定結果(11 月分)（敷地境界モニタリングポスト及び環境放射線情報システム）（中電データ、県データ）（単位：nGy／h）

	敷地境界モニタリングポスト（中電管理分）							環境放射線情報システム（県管理分）※11										
	①	②	③	④	⑤	⑥		西浜佐陀	御津	古浦	深田北	片句	北講武	佐陀本郷	末次	大芦	上講武	手結
平均値	25	32	38	26	35	33	平均値	49	33	30	22	27	30	34	－※13	39	39	44
最高値	63	64	69	56	63	56	最高値※12	82	65	62	55	60	77	68	－※13	75	89	73
月平均の変動幅	22 ~ 26	28 ~ 32	32 ~ 37	23 ~ 26	31 ~ 35	28 ~ 35	平常の変動幅(上限)	84	63	62	52	60	69	66	65	70	77	71
過去の最大値	81	77	103	88	83	74	前年度までの最大値	164	129	111	106	112	114	126	102	127	120	111

	環境放射線情報システム（県管理分）※11												
	手結南	池平	名分	魚瀬	上大野	東長江	比津	持田	大芦別所	加賀	出雲	安来	雲南
平均値	30	28	34	36	44	40	37	43	33	34	32	36	28
最高値※12	64	70	72	69	84	86	68	87	84	72	61	72	53
平常の変動幅(上限)	59	63	60	63	77	75	69	77	71	62	63	70	55
前年度までの最大値	91	99	89	92	130	114	93	131	102	90	96	106	91

※ 11：県管理分の測定結果は速報値であり、島根原子力発電所周辺環境放射線等測定技術会にて確定

※ 12：平常の変動幅（上限）を超えた値は、降水の影響と推定される

※ 13：松江市役所建替工事のため欠測

（参考）定例プレスでは掲載しない情報の例示

（１）環境放射線及び温排水測定結果・・・「環境放射線等調査結果報告書」（四半期報）で公表する。

（２）地震発生時の発電所の状況連絡・・・震度３以上の地震が発生した場合、中国電力から各報道機関へ直ちに連絡することとなっている。

担当：島根県 防災部 原子力安全対策課
電話　0852-22-5278　FAX　0852-22-5600
中国電力（株）島根原子力本部 広報部
電話　0852-82-9093　FAX　0852-82-3514